

2025年 11月 10日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合では、《「食」と「農」を未来へつなぎ、豊かなくらしと心を育み、夢と笑顔の溢れる地域づくりに貢献します。》というコンセプトのもと、地域農業の振興、自然環境保全、安全な食料生産と供給により、安心して暮らせる豊かな地域社会の創造に貢献する活動を展開しております。
- 当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成および、生活設計とニーズに応じた商品・サービスや「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するため、具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較可能な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ J A 共済連）が、
共同で事業運営しております。

みやぎ仙南農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- ・リスク性商品の知識や情勢・手数料を考慮し、取引経験、資産の状況および取引目的・ニーズ等を把握に努め、お客さまにふさわしい商品をご提案いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- ・なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：6)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	1 1 (前年度末：11)	

<商品選定の考え方>

- 1.過去の運用実績が相対的に良好であること
(長期投資の観点から、主に投資効率が良い商品であることをJAバンクが評価)
- 2.将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
(特定の投資テーマがある、いわゆる「テーマ型投信」など長期投資に向いていない商品ではないこと。なお、テーマ型投信であるかはJAバンクが判定)
- 3.過去の運用成績の再現性が認められること
(「過去の運用成績を今後も再現すると期待できるか」、といった点を踏まえ、投資信託の専門評価会社である野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社の協力を得て評価)
- 4.手数料が良心的な水準であること
(投資信託の費用の一つである「信託報酬」が各商品と同じような分類の商品と比較して著しく高くないことをJAバンクが評価)
- 5.これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

- お客さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた最良・最適な保障・サービスをご提案しております。
- ご契約にあたっては、お客さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、保障内容を十分にご理解・ご納得いただけるよう、重要事項等も含めて分かりやすい説明を実施しております。特に、ご高齢のお客さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなどの対応を行っております。
- ご契約にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はありません。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 各種手続きの実施にあたっては、お客さまに分かりやすいご説明を心掛けるとともに、日々の接点を通じてより安心していただけるアフターフォローを実施しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に契約していただいた方の顧客情報について相互に連携しております。

I.取組状況

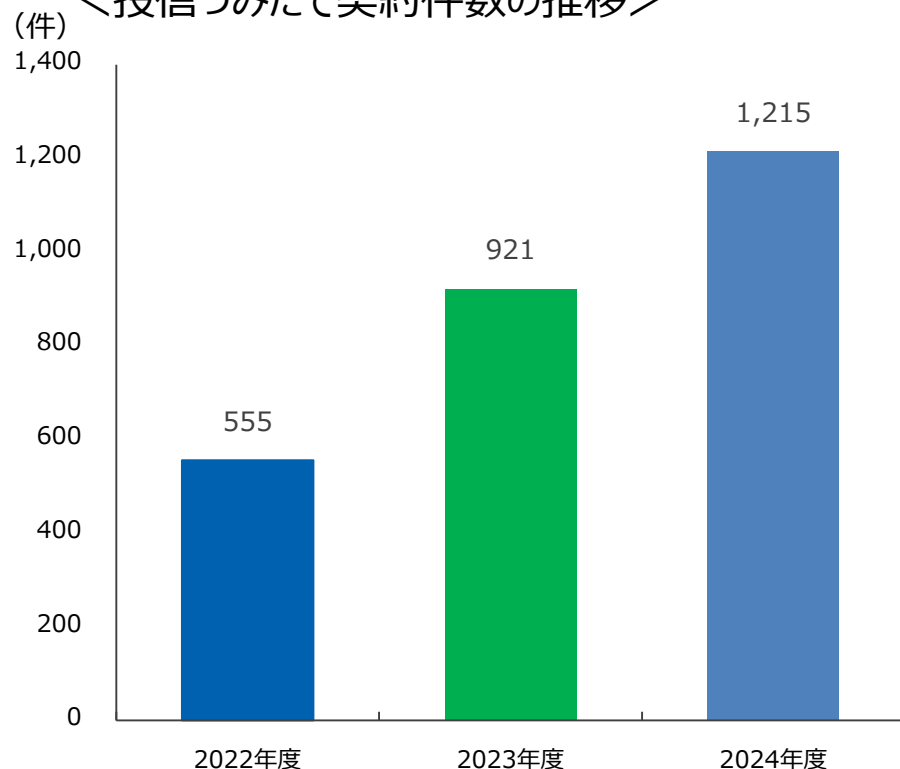
2 お客さま本位の提案と情報提供①

【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 7）】

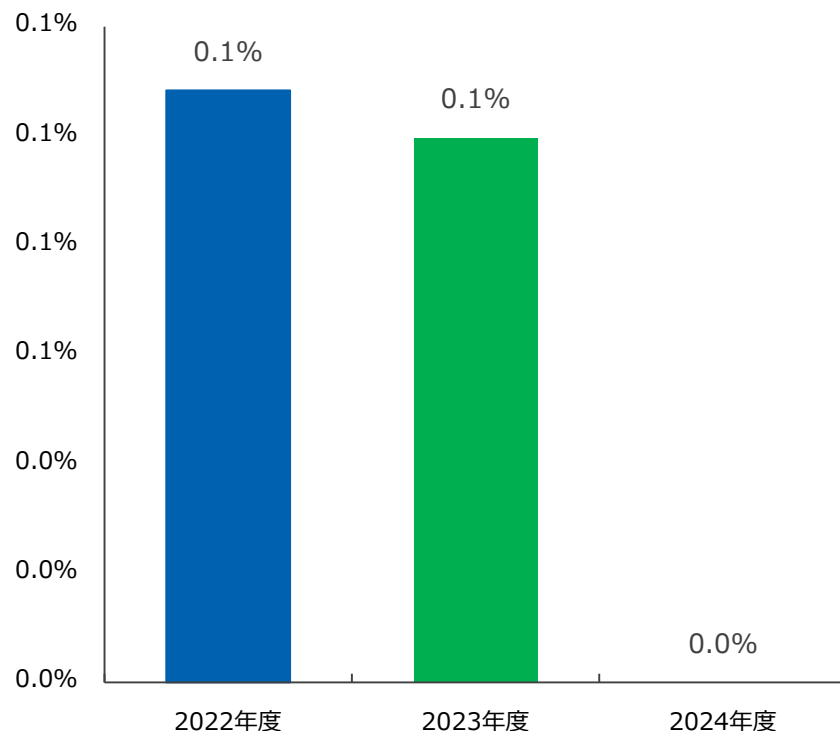
（１）信用の事業活動

- お客さまの金融知識・取引経験・財産の状況およびニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、資金の目的にあわせて新NISA制度の活用等、お客さまの利益に適うよう分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I. 取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

（１）信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、資産運用ガイダンス、JAバンク資産運用スタイル診断シートを活用し、目的やニーズを確認しながら、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

投資信託に関してご留意いただきたい事項

- 投資信託は、貯蓄等・投資貯蓄ではありません。
- 投資信託は預金・貯蓄の形ではありません。
- JAFバンクを取り扱う投資信託は、投資有価証券ではありません。

JAFバンクは有価証券の販売会社であり、投資信託の投資・運用は投資信託会社が行います。

● 投資信託は有価証券の短期売買で運用するため、価格変動に由来する利益・損失の発生・発生引当金の増減や当該投資にリスクがあります。このため、投資信託の有価証券の価格が投資信託の運用リスク等は、投資信託の購入者に及ぼします。詳しくは、契約説明書（投資信託）を、投資信託の購入時にご確認ください。

● 投資信託の運用による利益および損失は、投資信託の購入者に直接及び間接に及ぼします。

● 一部の投資信託には、特定引当金の発生がない場合があります。

● 投資信託の購入から利益・損失までに関し、意思または契約にない利益に及ぼす投資信託の運用は以下のとおりであります。また、これらの手数料等の費用・コストは購入金額に上乗せされ、利益の発生・発生引当金の増減等に及ぼすことがありますが、各投資信託の手数料等の内容は契約説明書（投資信託）を、投資信託の購入時にご確認ください。

● 購入・引当：購入手数料がかかるファンドがあります。

● 運用経費中：運用経費（信託報酬・管理報酬等）が日々信託財産から差し引かれます。

● 繰上：繰上・繰下調整等の費用がかかるファンドがあります。

また、利益に及ぼすこととなるリスクには、上記の各投資信託とは別に当該投資信託があります。

● 取引先にあたっては、契約説明書（投資信託）、投資信託の運用（投資信託）を十分ご読みください。内容をご確認のうえ、ご投資をご判断ください。

● お客さまと取引のある無関係の機関および当該投資信託が所在する金融機関の投資顧問が投資信託の運用会社ならびに無関係の機関を通じてJAFバンクと投資を行います。



安心でゆとりある将来のために、
JAFバンクはお客さまと一緒に
資産形成・資産運用を考えます。

ぜひ、ご相談ください。

目次

- P1 私たちのお考えとよく頂くご質問
- P3 資産形成や資産運用の必要性
- P5 お金の役割
- P6 リスク・リターンとの関係
- P7 資産分散
- P8 長期投資
- P9 時間分散
- P10 複利効果と一括投資
- P11 エントリー・分散投資
- P12 おトクな定期積立
- P13 投資信託とは




2025年4月版

JA Nippon

[illegible]

I.取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 共済の仕組み・サービスの提供にあたっては、お客さまのご意向を的確に把握・確認したうえ、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施しております。
- 各種公的保険制度等に基づき、情報提供を実施しております。

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

- J Aグループでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理を行うとともに利益相反の発生する可能性のある取引については、月次・年次の定期モニタリングに適切に管理しております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

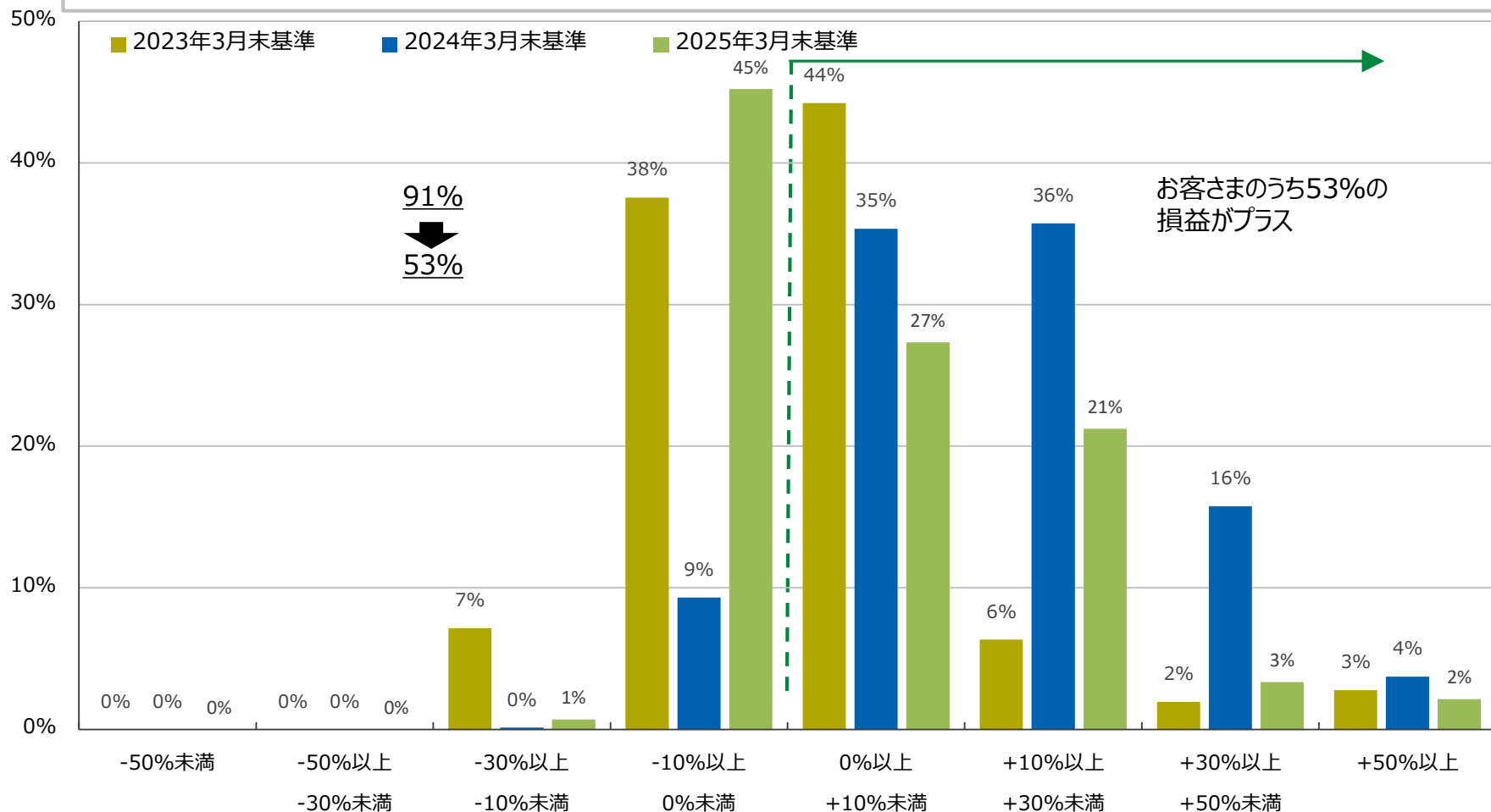
【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

- 研修等により高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や定期的な勉強会の実施、各現場に出向いての指導、資格の取得を推進しております。また、金融・投資知識および保障知識の向上や市場動向の把握に役立つセミナーの開催を予定しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

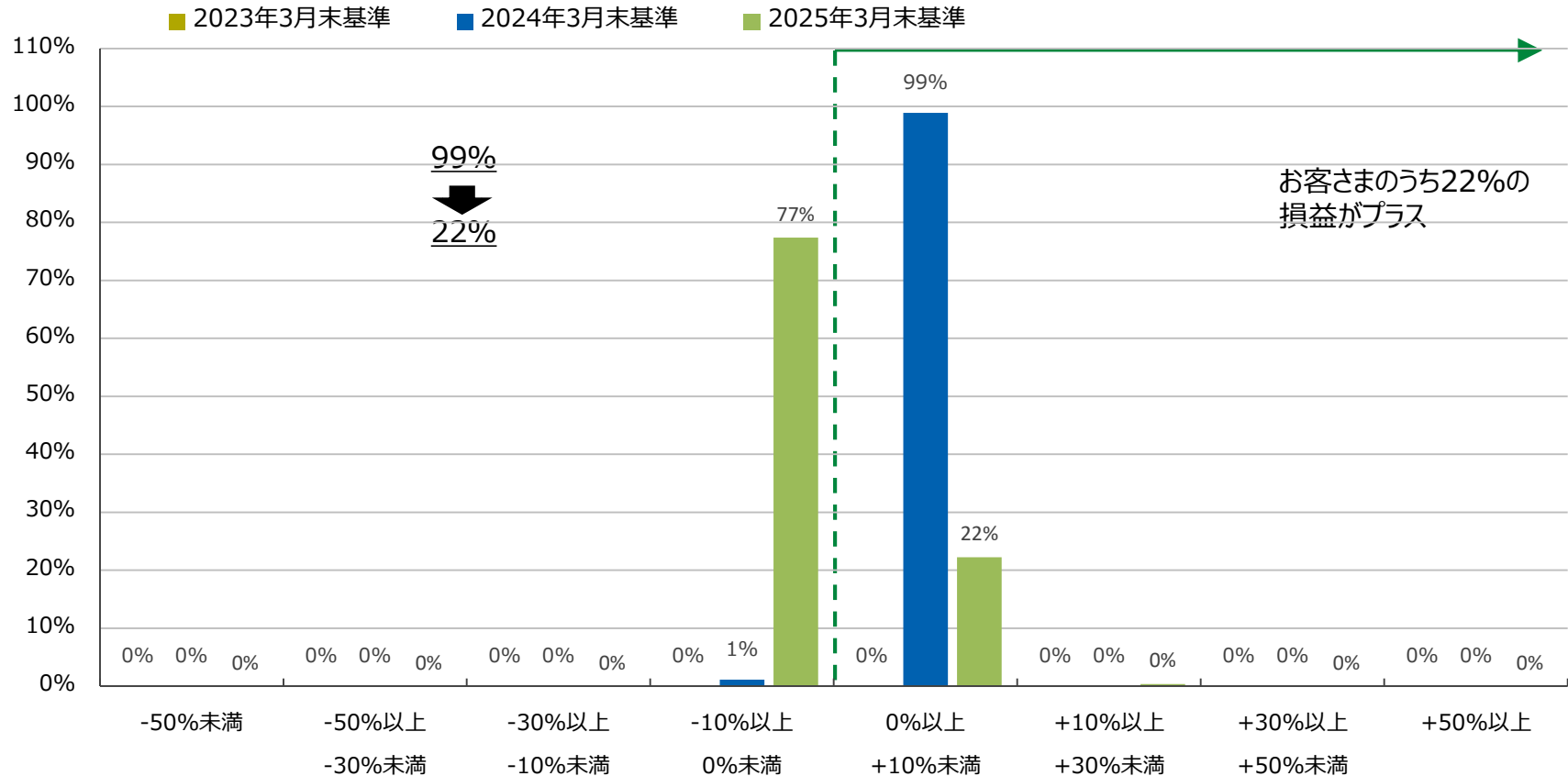
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案をしておりますが、日銀の政策金利引き上げ等の影響により、2025年3月末時点では全体の53%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2023年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、日銀の政策金利引き上げ等の影響により2025年3月末時点で全体の22%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

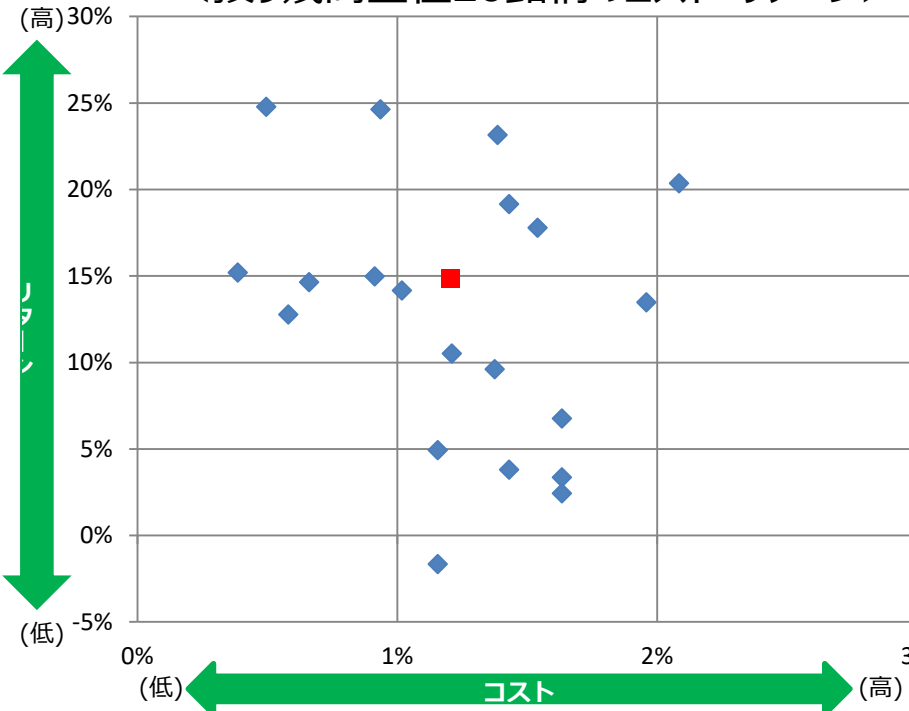


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

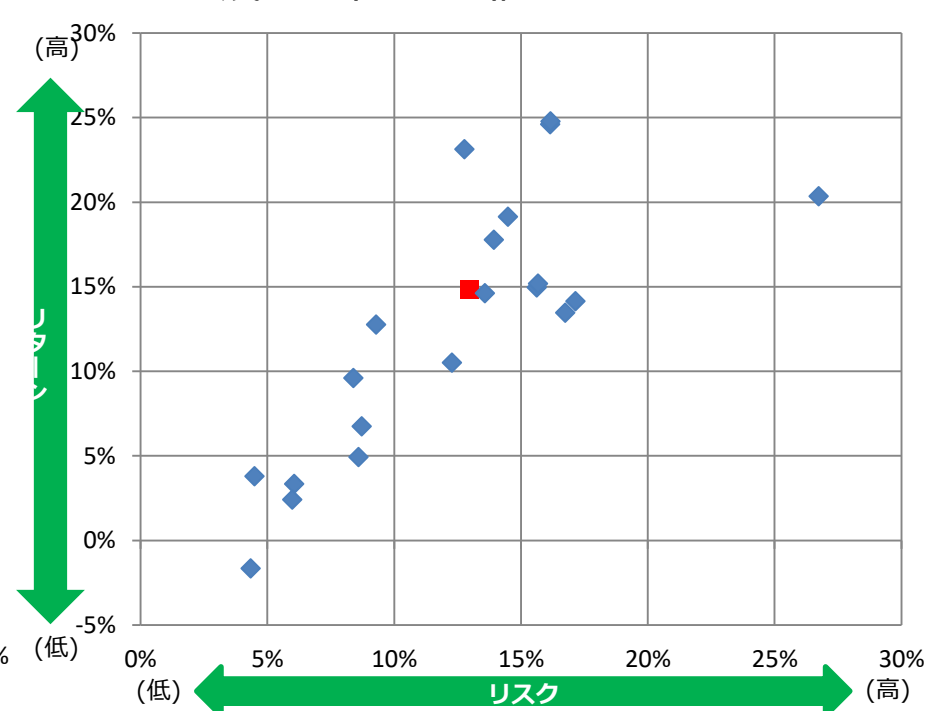
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.21%、平均リスク12.98%に対して、平均リターンは14.86%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

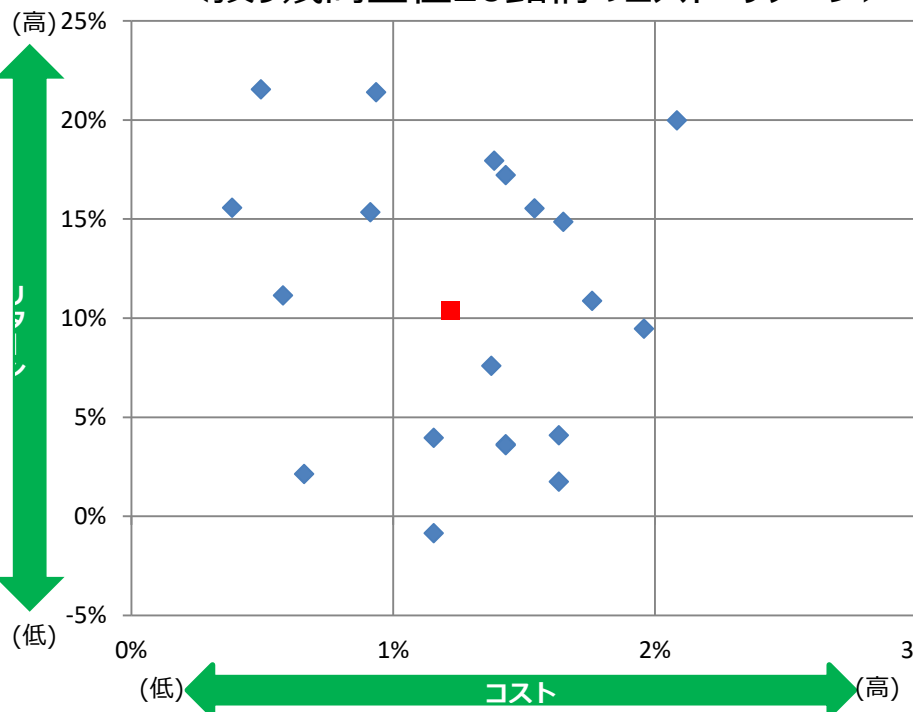
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

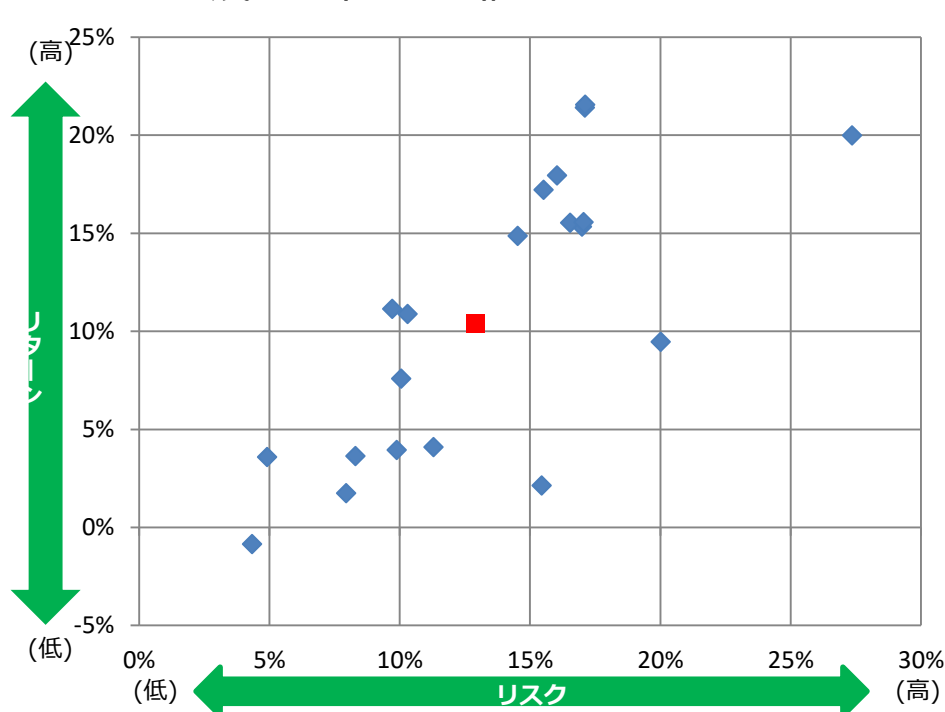
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.22%、平均リスク12.92%に対して、平均リターンは10.36%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



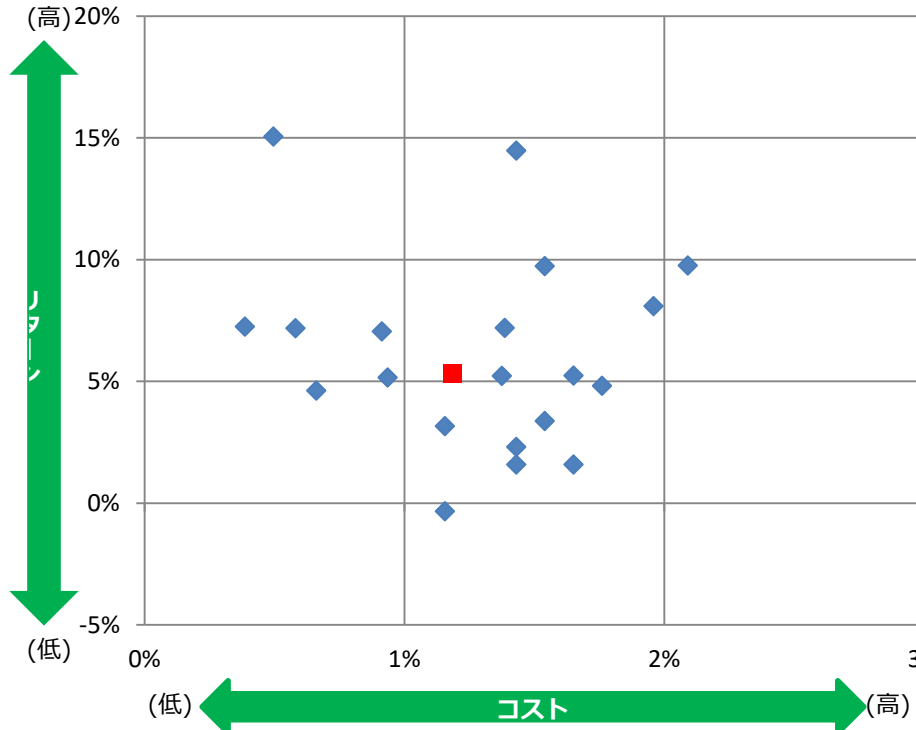
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

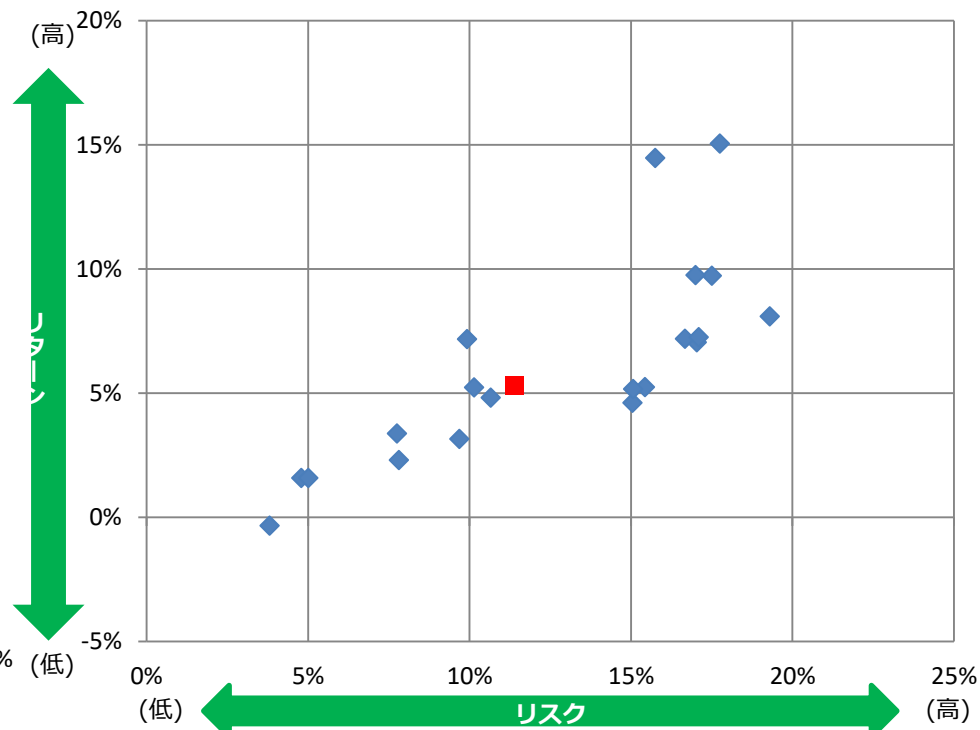
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.19%、平均リスク11.40%に対して、平均リターンは5.31%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	19.14%	14.48%	1.43%
2	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	10.52%	12.27%	1.21%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.93%	8.59%	1.16%
4	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.62%	16.15%	0.94%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.96%	15.62%	0.91%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
7	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.77%	16.16%	0.50%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
9	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
10	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.66%	4.34%	1.16%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.19%	15.67%	0.39%
12	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	14.63%	13.58%	0.66%
13	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
14	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	23.13%	12.77%	1.39%
15	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型) 凶生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
16	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	9.60%	8.39%	1.38%
17	J A 資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.79%	4.49%	1.43%
18	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.15%	17.14%	1.02%
19	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	20.35%	26.74%	2.08%
20	ダイワ・グローバル R E I T ・オープン	大和アセットマネジメント (株)	13.46%	16.74%	1.96%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.86%	12.98%	1.21%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
5	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
7	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
8	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
9	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
11	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
12	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.95%	16.04%	1.39%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
14	J A 資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	10.88%	10.30%	1.76%
15	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
16	J A 資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.60%	4.91%	1.43%
17	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
18	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
19	J - R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
20	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.87%	14.53%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.36%	12.92%	1.22%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
4	日米6資産分散ファンド [※] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
6	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
7	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	4.78%	1.43%
8	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
9	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.82%	10.66%	1.76%
10	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
11	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
13	ダイワ・グローバルR E I T・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
14	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	5.00%	1.65%
15	つみたてN I S A日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
16	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
17	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
18	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
19	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
20	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.31%	11.40%	1.19%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。